

Information

イベント情報

これから開催するイベント一覧です。
 詳細やお申し込み方法は、サポートオフィスHP内の「イベント」ページをご確認ください。



3月

Pickup Event

まちだづくり応援基金 説明会・報告会&チャリティーイベント



📍 kichika(キチカ) (相模原市南区 相模大野3-23-2 パークハイム渋谷B1)

● 第一部 11:00 ~ 12:30 **要予約**

2026年度まちだづくり応援基金公募説明会
 2025年度応援基金助成団体による報告会
 ※公募説明会は、午前午後2回実施します(同内容)。
 午後のチャリティーイベント内で実施する公募説明会
 は予約不要です



● 第二部 13:00 ~ 15:00 **予約不要**

チャリティーイベント
 [13:15 ~ 13:30]
防犯ミニ講座 (もこもこフェスティバル)
 <投げ銭方式>
 [14:30 ~ 15:00]



▲ 昨年のチャリティーイベントの様子

● ミニアサンブルコンサート (清住平Wind Music)
 ご近所さん吹奏楽バンドによるミニコンサート <投げ銭方式>

[13:00 ~ 15:00]

● 折り染め体験 (不登校経験のある中学・高校生の折り染め先生プロジェクト)
 中高生が先生になって来場の方に折り染めのやり方を教えます <500円>

● 地域活動名言みくじ (町田市地域活動サポートオフィス)
 地域活動実践者の名言を集めたおみくじが引けます <100円〜>

● [9:30~10:30] **要予約**

● **プロギング体験** (町田emoプロジェクト)
 ジョギング×ごみ拾いの体験<無料>

📍 相模大野中央公園 公園内タリーズコーヒー前

※屋外での実施のため、説明会の開催前に行います。お時間ご注意ください。



お申し込みはこちら

3/22(日)
 11:00 ~ 15:00

いつでもどうぞ!

4月

4/2(木)
 10:00~17:00

まちカフェ! オープンデー

📍 町田市庁舎2階 市民協働おうえんルーム

● 10:30 ~ 10:50 ……「まちだづくり応援基金」2026年度公募説明会

Pickup Event



まちだづくり
 応援基金の
 詳細はこちら



まちだづくり応援基金 公募説明会 **要予約**

2026年度のまちだづくり
 応援基金の説明会を以下
 の日程で実施します。
 応募を検討している方は、
 ぜひご参加ください。個別
 のご相談も受け付けます。



01 3/22(日) 11:00~11:30
 会場:kichika(キチカ)

要予約 ※左記イベントページより

02 3/22(日) 13:40~14:00
 会場:kichika(キチカ)

予約不要

03 4/2(木) 10:30~10:50
 会場:町田市庁舎2階おうえんルーム

予約不要

まちだづくりのコミュニケーション誌 サポートオフィス通信

一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス 発行

2026 MAR vol.66

公式LINE
 始めました



友だち登録で
 最新情報配信中!



▲キャラクター制作に携わったみなさんと完成したキャラクター「ナギとミネ」

Now | 実施報告 |

まちだユニバーサル社会推進キャラクター 「ナギとミネ」が誕生しました!

今年度サポートオフィスでは、町田市福祉総務課と株式会社アークポイントから依頼を受け、若者への啓発を目的とした「まちだユニバーサル社会推進キャラクター」の制作を行いました。本プロジェクトでは、18歳~20代の若者メンバーを募集し、企画メンバーとして大学生3名、デザインメンバーとしてPotlucky Girls(女子美術大学のグループ)に参画していただきました。まちや社会の中には、障がいのあるなしや年齢・性別・国籍にかかわらずさまざまな人が暮らしています。「ユニバーサル」や「バリアフリー」をキーワードに、共に学び、考え、意見交換を重ね理解を深めながら企画・制作に取り組みました。

完成したキャラクターは「ナギとミネ」。一生の中で雄と雌が入れ替わる魚「ハムレット」をモチーフにしており、ジェンダーレスを表現しています。2人そろったメインビジュアルは、町田市の市章の形から決定しました。「バリアフリー」を視覚的に表現するために角がない、グラデーションカラーのキャラクターにしたい、「多様性を表すには1人では表現しきれない。2人以上のキャラクターにしてはどうか?」などのさまざまな想いの詰まったキャラクターが誕生しました。ぜひ、こちらのキャラクターを覚えてください!

About NAGI&MINE!

ナギ	名前	ミネ
71mm	身長	71mm
55g	体重	55g
物知りで慎重	性格	好奇心旺盛で柔軟
海	住みか	山
ハム	語尾	レト

町田市福祉総務課担当者からのコメント

どうすれば若い人にも「ユニバーサル社会」や「心のバリアフリー」を知ってもらえるかとサポートオフィスさんに相談し、学生さんと一緒にキャラクターを制作することになりました。学生さんが抱いた想いやアイデアのおかげで意外性のある素晴らしいキャラクターが完成したと思っています。これから「ナギとミネ」には大活躍してもらいますので、ご期待ください。



スタッフが日々の生活や仕事の中で見た、聞いた、感じたことを読者の皆さんにちょこっとシェアします。過去のバックナンバーも右記のHPからご覧いただけます。ぜひお楽しみください。



サポートオフィススタッフ Note No.9



喜田亮子

プライベートでは、学生時代の友人と韓国に行ってきました。今の韓国カルチャー(カフェ、美容、ファッションなどなど!)に触れて、すっかり魅了されました。一方で、日本のカルチャーの良いところを再発見することも。お互いの文化を推しあえる時代って素敵ですね。

「ソトからみたまちだ」

年明けから、町田市外で実践を聞く場や、逆に町田市での実践を発信する場に参加する機会が続いています。直近では、2月7日~8日に開催された「市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO」に参加してきました。全23企画のうち、なんと2つが町田にまつわる分科会!そのうち一つは、サポートオフィスが町田市内の団体や大学生とともに登壇する企画でした。私は一般参加者として参加。市外の実践を聞くことで、町田でも取り組みたいアイデアを多く発見。また、町田の実践に対する感想や質問を聞く、改めてその価値を認識したり、新たな課題が見えたり。3月には、山口県で「まちカフェ!」についてお話しする機会をいただいています。ソトで見たり聞いたりした経験・知見を町田にもシェアしていきますので、楽しみにしてください!

▼ボランティアフォーラムの様子



町田市地域活動サポートオフィスでは、地域活動に関する悩みや相談を受け付けています。電話やメール、または直接来所して相談することができます。



MAIL info@machida-support.or.jp

TEL 042-785-4871

月~金 午前9時から午後6時(毎月第三水曜日は午後5時まで)

〒194-0013 東京都町田市原町田4丁目9-8 町田市民フォーラム4階

最新情報はHPや各種SNSでも発信しております。



友だち登録募集中

https://machida-support.or.jp



私たちの新しいチャレンジ /

まちカフェ!から生まれた広がり

今の特集では、町田市市民協働フェスティバルまちカフェ!を通じて、新たなチャレンジを行ったみなさんの事例をご紹介します。まちカフェ!は失敗も大歓迎のチャレンジの場、違いを乗り越えて一緒に何かに取り組むことを楽しむ場です。次回のまちカフェ!ではどんなチャレンジが生まれるのでしょうか?そのヒントにしていたら嬉しいです。

まちカフェ!の詳細はこちら



CASE STUDY
—事例—
01

毎月のオープンデーを「会議の日」と決めてまちカフェ!準備まちだづくり応援基金にも挑戦!

子どもや地域向けの防犯講座を運営・実施しているもこもこフェスティバルのメンバーは全員子育て中。月に1度のまちカフェ!オープンデーに定例会を開催することで会議のリズムをつくり、1年をかけてまちカフェ!の企画準備を着実に進めているのが印象的です。まちカフェ!以外の企画へのエントリーや、「まちだづくり応援基金」にも挑戦。3年目となる今年の活動に注目です。

もこもこフェスティバル

防犯についてもっと学んでいこうと、子育て中の母たちが和気あいあい楽しく活動しています。

@mokomoko_festival



CASE STUDY
—事例—
02

平日おうえんルームでイベントに挑戦!“ゆるコラボ”で相乗効果!

まちカフェ!参加経験豊富なベテランの2団体が、今回初めてまちカフェ!内企画として「平日におうえんルームでの企画実施」に挑戦。午前・午後と別々の企画でしたが、「バリアフリー体験」という共通テーマを軸に連携。裏表で合同チラシも作成し、広報を協力しました。当日もメンバーがお互いの企画を体験し合うなど、新しい出会いと交流が生まれました。

NPO法人目と心の健康相談室

視覚障がい者さん、ダンス初心者さんのための社交ダンス体験会を実施。目の悩み、不調に対して専門家が助言をして健康的な生活の後押しをしています。



町田市ユニカール協会

ユニバーサルスポーツの「ユニカール」体験会を実施。心と体と脳の健康づくり!誰も取り残さない全ての人に健康と福祉を合言葉にしています。



Information

平日おうえんルーム企画実施の良いところ

おうえんルームは市庁舎2階にあるガラス張りの広い打ち合わせスペースです。平日企画はこのスペースでじっくりとイベントを実施できます。市庁舎を別の用事で訪れた方や市役所職員などの飛び入り参加もあり、活動を知ってもらう機会になっています。複数の団体でコラボレーションした企画も大歓迎です。今回のようにマッチングもお手伝いします。



両面チラシでPRしました



来庁者・市議会議員・市役所職員まで飛び入り参加し、両体験会ともに賑わいました。社交ダンスは入会を検討する方もいました。



Interview

まちカフェ!おうえん隊参加者インタビュー

まちカフェ!の雰囲気や楽しさ、新しい出会い、ボランティアや地域活動の醍醐味を知る初めの一步にも活用ください。

- 質問
- ①まちカフェ!おうえん隊に参加したきっかけ
 - ②まちカフェ!おうえん隊をしてみた感想・良かったこと

Interview 1 浦野さん (まちカフェ!初参加)

- ①通ってる学校から勧められたから。人の為に何が出来るのか知りたかったから。何かやってみたかったから。
- ②ボランティアとは、一体どのような事なのかを知ることが出来た。やりがいを感じた。またこのような活動に参加したいです。



Interview 2 ルチタさん (まちカフェ!初参加)

- ①町田市に住む外国人は多いのに、地域のイベントに参加する人が少ないと感じ、自分がさまざまなイベントに参加してバイオニアになりたいと思ったのがきっかけです。
- ②ボランティアの方がウェルカムな気持ちで迎え入れてくれたのが嬉しかったです。いろいろな体験ができ、学びになりました。これからもいろいろ参加してみたいです。



Interview 3 山岡さん (社会人・まちカフェ!3年目の参加)

- ①大学卒業後、生まれ育った地元の町田で自分ができることはないかと探求中で募集を見つけ、参加したのがきっかけでした。
- ②受付や取材といった役割を通じて、まちカフェ!がなければ本来会わなかった人との出会いや団体がつながる場を支えられることに、毎年意義と楽しさを感じます。



Interview 1 津田さん (まちカフェ!実行委員役員経験者)

- ①CoderDojoまちだを主催しており、町田市地域活動サポートオフィスに活動についての相談等をしていておうえん隊の活動を知り、興味を持ったため。
- ②出展者、来場者どちらの側にも寄り添い、関係者全てがまちカフェ!のイベントを快適に過ごしていただくためにはどう行動すべきかを学びました。



まちカフェ! 3年目の出展に向けて準備中

2025 1月

「ふだんの活動にプラスON交通安全・防犯協働事業報告会」で発表

2026 3月

まちだづくり応援基金活動報告会にてチャリティー企画実施予定

11月

まちカフェ!出展
・「防犯講座～私にも出来る安心の“わ”～」
・「子どもを守ろう!ネットリテラシー講座」
(まちだづくり応援基金事業)

5月

まちだづくり応援基金エントリー選考会・助成決定

10月

生涯学習センターまつり出展
「市民防犯あんぜんワークショップ」
(プラスON事業)

11月

まちカフェ!出展
「防犯講座 ☆私にも出来る安心の輪」
(プラスON事業)

6月

活動場所についてサポートオフィスに相談
・ふだんの活動にプラスON交通安全防犯協働事業エントリー
・まちカフェ!参加申し込み



まちカフェ!1年目はチラシ作成も初挑戦!



もこもこフェスティバルのみなさん

2024 4月

生涯学習センターの〈家庭教育学級〉卒業生で「もこもこフェスティバル」を結成し、活動スタート

User's Voice

まちカフェ!オープンデーが毎月あることで、わたしたちの活動のリズムもでき、活動場所も提供していただけてとてもありがたいです。まちカフェ!に向けた打ち合わせ中に、疑問や不安が発生してもすぐにその場でサポートオフィスのみみなさんに質問・相談でき、わたしたちが思い至らないようなところまでご提案していただけていたりして、至れり尽くせりです。またオープンデーにいらっしゃる他団体の方と交流ができるのも、新たな企画や発想のヒントをいただけてうれしいです。